

シルクのまちづくり市区町村協議会
平成29年度第2回幹事会 会議概要

1. 開催日時 平成29年12月4日(月) 13時30分～15時30分
2. 開催場所 大日本蚕糸会 蚕糸会館6階 会議室(東京都千代田区有楽町1-9-4)
3. 出席者 ○12会員自治体15名
(鶴岡市1名、川俣町2名、結城市1名、足利市1名、
小山市2名、新宿区1名、十日町市1名、岡谷市1名、
駒ヶ根市1名、安曇野市1名、京丹後市1名、富岡市2名)
○オブザーバー4名
(経済産業省関東経済産業局2名、農林水産省生産局2名)
○協賛団体3名(大日本蚕糸会3名)
○事務局サポート1名(NPO法人日本染織文化振興会)

4. 会議の経過と結果概要

■報告事項

1. 平成29年度事業計画の進捗状況について
⇒第2回幹事会の次第に記載のとおり
2. その他
 - ①関東経済産業局から、横浜絹FES、スタンプラリー報告、来年度予算について資料により説明。
 - ・平成29年11月15日(水)横浜大さん橋ターミナル内のホールで、横浜絹FESを実施。500名の来場予定が、当日は約600人の来場となり、大変盛況だった。
 - ・スタンプラリーは、11月中旬で応募を締め切り、当選者を選考中。
5つのスタンプを集め当選した方に、秩父の夜祭りを案内したところである。
商品を提供いただいた自治体のご協力に感謝している。
 - ・経済産業省として地域資源活用のための支援施策の予算を要求している。
施策説明会を開いてほしいという要望があれば出向くので、連絡をいただきたい。
自治体向けでなく、民間事業者向けの案内であるので、補助事業に関連する事業者にお伝えいただきたい。
 - ②農林水産省生産局から、今年度の勉強会、来年度予算について資料により説明。
 - ・遺伝子組換えカイコの利用に関する勉強会を、平成30年2月頃開催で検討している。地方公共団体、興味のある民間事業者を参集する予定。
 - ・養蚕、製糸に係る設備・機械の改良等への支援を行う事業を予算要求している。

生産者との連携が必要になることに、ご注意いただきたい。

- ・明治150年事業として、明治期の養蚕関係資料のデジタルアーカイブ化を予定している。各自治体で、養蚕関係資料のデジタルアーカイブ化を希望する場合は、ぜひ相談いただきたい。
- ・平成30年秋ごろに、シルクに関するシンポジウムを開催したいと考えている。
- ・養蚕、蚕糸に関する明治150年関連イベントのポータルサイトを作り、案内していきたいので、その際は情報提供に協力いただきたい。

③大日本蚕糸会から

- ・2020年オリンピックのメダル用に、純国産の組紐を提案している。
- ・絹女子プロジェクトを実施中である。希望があればチラシを提供できる。
- ・平成30年度蚕糸絹文化振興対策事業について、概要を説明。

■協議事項

1. 平成29年度総会の開催について

- ・今年度の総会は、平成30年3月中旬に富岡市で実施する予定である。関東経済産業局のイベントとあわせて実施できるように検討している。
日程が固まったら、事務局から速やかに連絡することとしたい。
- ・平成30年度は鶴岡市に会長市が移る。来年度以降も、1年に1回は会長市を訪問する流れを続けたいが、総会に限定せず、研修事業で訪問することでも良い。

2. 全国シルクのまち情報誌「知・る・く（第9号）」の発行について

- ・平成29年度に新たに加入した「福井県勝山市」に、事務局から連絡を行い自治体情報の提供をお願いする。
- ・会員自治体には、情報誌に掲載する内容の提供を積極的にご協力願いたい。
- ・スケジュールとしては、平成30年1月末までに原稿を提出いただき、2月中に取りまとめる方向で予定している。追って、会員自治体に依頼を行う。

3. 規約の改正について

- ・規約第8条において、会長の任期は、総会で選出し次期総会までとなっているが、任期を「総会を実施した日の属する年度の3月31日まで」に改め、年度単位で事務局が交代していくようにしたい。改正案を整理し、総会で提案したい。

■各産地の状況報告や取組紹介など（自己紹介を兼ねて）

⇒シルクのまちづくり市区町村協議会ホームページ (<http://silktown.jimdo.com>) 内に「平成29年度 第2回幹事会 各団体からの資料」を掲載しましたので、ホームページをご確認ください。

⇒富岡製糸場映画「紅い襷」の放映を検討している自治体様は、株式会社パル企画（電話：03-3847-3141）まで、ご相談ください。

【平成29年度 第2回幹事会の様子（大日本蚕糸会 蚕糸会館6階 会議室）】

